

**「自立」と「自律」**

5月29日の運動会を前にして、練習が熱を帯びてきました。応援リーダーの子どもたちは、朝早くから登校し、自分たちで考えた振り付けの練習をしたり、下学年の子どもたちに教えたりと自主的な活動を行っています。

また、運動会全体練習では、開閉会式や応援合戦の練習が主な内容になりますが、「気をつけ」の姿勢や礼の仕方、仲間と動きや声を合わせることを学習しています。自分の身体をコントロールする練習です。

「自立」と「自律」という言葉があります。どちらも「じりつ」と読みます。

「自立」の辞書的な意味は「他からの支配や援助を受けず、自分の力だけで物事を行うこと」つまり「独り立ち」です。前述の応援リーダーの子どもたちが自分たちで考えて進んで応援の練習をしている姿を見ると、「自立心」が育っていると感じます。

子どもたちは、将来、親の保護を離れて「自立」していかなければなりません。社会の荒波の中、自分で稼いで自分で食べていかなければならない。家族も養わなければなりません。子どもが成長することは、親が老いていくことでもあります。いつまでも親の世話になっているわけにはいきません。自立した一人の人間として成長できるよう指導・支援していくのは親と学校の役割です。

「自律」は「自分を律する」で、「自分の立てた規律に従って自らを規制しながら行動すること」という意味です。前述の自分の身体をコントロールする

練習は、「自律」ができるようになるための練習です。体操でみんなと同じ動きをすることもそうですし、「運動会の練習、嫌だな。地面にお絵かきしてる方がいいな。でも、今は先生の話の聞くところだ。お絵かきは我慢して先生の話に集中しよう」と、自分の心を学習に向けさせるのもそうです。

理不尽なことを子どもたちに強要しようという意図はありませんが、学校は集団生活の中で国の定める要領に従って学習活動を行うため、自分のしたいことができなかつたり、逆に、したくないことをしなければならなかつたりということがたびたび起こります。それを「自律」のためのよい練習の機会、社会に出るための練習の機会ととらえて、対応する力を育てていきたいと考えています。

発育・発達には個人差があります。個人差を踏まえて、子どもたちに「自立」と「自律」を促す教育をどう進めていくのか、行政や地域の方々のお知恵もお借りしながら、保護者の皆様と学校とで一緒に考えていければと思います。

**引き渡し訓練を実施します**

多くの小学校で徒歩通学が行われていますが、豪雨や落雷、凶悪犯罪の発生、危険生物の出現など、子どもたちだけでの下校には危険が予想される場合には、保護者の方に迎えに来ていただく必要が生じます。非常事態に備えて、本校でも引き渡し訓練を行うことにしました。6月2日(木)の予定です。保護者の皆様には、お手数をおかけし

ますが、ご協力をお願いしますが、訓練のポイントは次の3つです。

- ①子どもを保護者に確実に引き渡すこと
- ②できるだけ短い時間で引き渡しを完了すること
- ③訓練で出てきた課題をもとに、よりスムーズな引き渡し方法を策定すること

①については、対面で引き渡し、完了記録をつけます。

②については、ドライブスルー方式での引き渡しが理想ですが、本校は、駐車場の配置や校舎の構造等の関係で、無理があります。混雑緩和のため、保護者出入り口を2カ所にし、保護者がお子さんの教室を回って連れて帰っていただく方式をとります。保護者の皆様には、駐車場から各教室まで往復していただくこととなりますが、どうかご了承下さい。(訓練の手順はプリントでお知らせしてありますのでご確認ください。)

**6月の主な行事予定**

|         |                 |
|---------|-----------------|
| 1日(水)   | 歯科検診456年        |
| 2日(木)   | 避難訓練(水防)・引き渡し訓練 |
| 3日(金)   | 眼科検診456年        |
| 6日(月)   | プール掃除56年        |
| 7・8・9日  | 諸費納入日           |
| 8日(水)   | 体力テスト           |
| 10日(金)  | 心臓検診14年         |
| 13日~17日 | プール開き週間         |
| 20日(月)  | 特別支援学級中学校体験学習   |
| 22日(水)  | 学校寄席            |
| 24日(金)  | 人権集会            |
| 26~28日  | 集団宿泊教室5年        |
| 29日(水)  | 5年振替休業日         |